

授業科目 地域リハビリテーション学

【担当教員名】 小野 敏子	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【一般目標：G I O】
 地域リハビリテーションにおける多職種の役割と連携の重要性を認識する中で、作業療法士が果たす役割とともに、ケアマネジメントの理念と方法論を理解し、対象者の発症から生活の再構築まで、一貫したリハ・サービスが展開できる力を養う。

- 【行動目標：S B O】
1. 地域リハビリテーションの概念とシステムの概要を述べるができる。
 2. 介護保険サービス、その他の保健福祉サービスの概要を述べるができる。
 3. 地域リハビリテーションに関わる各職種の役割の概要を述べるができる。
 4. 障害者、高齢者の自立生活の意義を述べるができる。
 5. ケアマネジメントの定義と、主な対象別の機能の概要を述べるができる。
 6. 社会資源とケアマネジメントにおける位置づけを述べるができる。
 7. 地域における連携とネットワークづくりのあり方について述べるができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1, 2	地域リハビリテーション活動の歴史、概念	1	講義
3, 4	リハビリテーション医療の流れと地域リハサービスの機能 介護保険サービス、その他の保健福祉サービス	1, 2	講義
5	地域リハビリテーションに関わる各職種の役割	3	講義
6	地域リハビリテーションと生活障害 障害者、高齢者の自立生活活動	4	講義
7, 8	地域リハビリテーションとケアマネジメント	5, 6	講義
9~11	主な対象別のケアマネジメントの機能と実際	5, 6	講義
12, 13	地域リハビリテーションにおける連携とネットワークづくり	7	講義
14	総合討論		討論、講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格>
教科書				
参考書	地域リハビリテーション白書2	澤村誠志・監修・編集	三輪書店	1998年¥7,000
その他の資料				
【評価方法】 出席、期末試験	【履修上の留意点】			

作業療法学科
専門